

報道関係者各位
プレスリリース

2015年12月24日
リスク管理情報研究所

**取引先の増加に伴い与信管理予算は増加傾向！
～『2015年度RM会員アンケート調査』より～**

リスク管理情報研究所(以下当研究所、東京都渋谷区)は、2015年12月24日にリスクモンスター株式会社(東京都中央区)がリリースした『2015年度RM会員アンケート調査』について、当研究所でもアンケート結果についてまとめましたので、お知らせいたします。

■アンケート分析結果

今回のアンケート結果において、リスクモンスター会員(以下、「RM会員」)における景況感DI(「景況感はよくなった」と回答した人の割合と「景況感が悪くなった」と回答した人の割合の差)は、プラス6.2であり、前回調査時のプラス33.4よりも鈍化しましたが、景況感の良化は維持されているという結果となりました。

また、RM会員における、昨年度と今年度の与信管理に対する予算の増減を調査したところ、「変わらない」(回答率68.8%)が最も多く、次いで「予算が増加した」(同22.2%)、「予算が減少した」(同9.0%)という結果になりました。

さらにRM会員における昨年度と今年度の与信管理に対する予算の増減理由を調査したところ、「予算が増加した理由」としては、「取引先が増加したため」という回答が最も多く、その他には「ファクタリングなどを活用した保全の強化を図るため」、「与信管理を新たに取り組むこととなったため」「貸倒れが発生したため」という回答が見られました。

その背景として、RM会員企業には、企業経営において与信管理を重要な戦略の一つであると位置づけている企業が多いことが考えられます。いわゆるアベノミクスに起因する景気の高揚感によって、企業は取引拡大を図るために新たな取引の開拓に努めたが、優良な取引先ばかりを新たに獲得することは困難であり、与信管理ルールに則って債権リスクを分析すると、決して手放しで喜べないような状況であるように与信管理担当者の目には映っているのかもしれませんが。

毎月、このようなレポートがリスクモンスターからアップされるとのことですので、当研究所でも定期的にレビューしてまいります。

■リスモン調べとは

リスモンが独自に調査するレポートのことです。これまでリスモンでは企業活動関連の調査として他にも「仕事に対する満足度」、「環境への配慮が感じられる企業調査」や「この企業に勤める人と結婚したいアンケート調査」などを発表しており、今後も「企業活動」に関するさまざまな切り口の調査を実施することで、企業格付の更新に役立てていくとともに、情報発信を行うことで新しい調査ターゲットの創出、新サービスの開発などに取り組んでまいります。

■リスクモンスターの概要(東京証券取引所ジャスダック上場 証券コード:3768)

2000年9月設立。同年12月よりインターネットを活用した与信管理業務のアウトソーシングサービス、ASPサービス事業を開始しました。以来サービス分野を拡大し、現在は与信管理サービス、ビジネスポータルサイト(グループウェアサービス等)およびBPOサービスの3つを中核事業と位置づけ、事業展開しております。

リスモングループ法人会員数は、2015年9月末時点で10,200(内、与信管理サービス等5,097、ビジネスポータルサイト等3,147、その他1,956)となっております。<http://www.riskmonster.co.jp>

■リスク管理情報研究所の概要

1. 所在地 : 東京都渋谷区桜丘町8番18号
2. 設立 : 2010年5月
3. 事業内容 : 情報通信の整備が進むこれからの時代に適応した新たな経済・企業に関する情報分析、リスクマネジメントの手法の創出を主要業務とし、与信管理実務検定試験や与信管理士認定試験の運営も行っております。
<http://www.rmiri.co.jp/>
4. Facebook : <http://www.facebook.com/rmi.kanri>
5. twitter : <https://twitter.com/RMIRI>

<本件のお問い合わせ先>

リスク管理情報研究所

〒150-0031 東京都渋谷区桜丘町8番18号

TEL:03-3231-0272 e-mail: otoiawase@rmiri.co.jp